

2024年3月14日

郡山市こども部

保育課

課長 結城 弘勝

TEL：924-3548

市内認可保育施設への電子メールの誤送信について

本日3月14日（木）に、本市から市内認可保育施設34施設（運営法人への送付分も含め送付先は38か所）への令和5年度障害児保育補助金にかかる事務連絡の電子メールにおいて、誤って個人情報に記載されたデータを添付して送信したことが判明しました。

今後、このようなことが起こらないよう職員への指導を徹底し、適正な事務処理と再発防止に努めてまいります。

- 1 誤送信の内容 3月14日（木）午前9時25分に、宛先設定のあるメールを再利用し、令和5年度障害児保育補助金についての事務連絡を送信した。その際、古い添付データを削除せず送信してしまった。

その添付データは、認可保育施設1施設の児童3人の氏名、生年月日、障害手帳の交付の有無が記載された名簿だった。
- 2 判明の経緯 同日、午前10時10分頃、電子メールを受信した認可保育施設からの電話により判明した。
- 3 対応 誤送信をした宛先の38か所へ、メール及び電話にて誤送信メールデータの削除を依頼し、未開封の35か所及び開封済の3か所すべてのメールデータが削除完了したことを午前11時に確認した。

また、名簿に記載されていた3名の児童の保護者に事情を説明、謝罪し、当該施設からの情報流出はない旨のお話をし、御了承いただいた。
- 4 原因 過去のメールの再利用に伴い、再利用前の添付データを削除せず送信したため。
- 5 再発防止策 今後、個人情報が含まれるメールを送信する際には、送信前に内容を複数名でチェックし、実行することとする。